



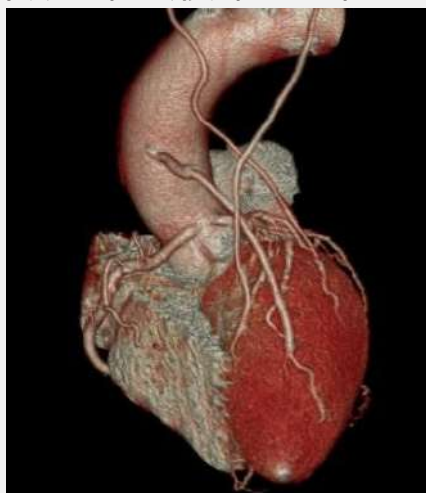
今月の症例

多枝左小開胸冠動脈バイパス手術; Multivessel MICS-CABG

症例: 51歳 男性

診断: 不安定狭心症

術前HbA1c 8.6%、建設業で早期の社会復帰をご希望されMICS手術となりました。



LITA-LAD
RITA-HL
SVG-Diagonal

多枝病変に対するMICS-CABGも症例を重ねて参りました。

胸骨を切らない大きなメリットは早期の社会復帰、骨髄炎にならない事です。両側内胸動脈を使用する事により、多くの患者様にMICS-CABGをお届けできるようにりました。



文責 山中 将太

スタッフ紹介 Vol.9



竹森 健
(たけもり けん)

医師
麻酔科科長
2001年 日本医科大卒
北海道出身

2022年6月に赴任しました竹森 健と申します。主に手術室での麻酔を担当しております。当院は予定手術のみならず緊急手術にも多く対応しておりますので、迅速な対応と確実な麻酔管理を心がけています。患者様が安心して手術を受けていただけるように、ストレスの少ない全身麻酔を提供いたします。現在は冠動脈、弁膜症、大動脈と幅広く症例を担当しております。未だに心臓の手術と聞くと「遠方の大病院で手術を受ける」というイメージを持たれている患者様も多いです。しかし、地域に密着した循環器専門病院という当院の特色を活かして、大病院にはないフットワークの良さと大病院にも負けない最新鋭の手術や質の高さをお約束します。循環器疾患でお困りの患者様がおられましたら、当院を思い出して頂けると幸いです。皆様からのご紹介をお待ちしております。

過去のアーカイブはこちら →

